



清流くん

河川内の樹木伐採、河道掘削を行いました

国土交通省や鳥取県では治水対策の一環として河川内の樹木伐採、河道掘削等の治水対策を順次行っています。各川の水が流れやすくなったことにより、洪水被害の減少が期待されます。今後も治水対策を進めていきます。ご理解とご協力をお願い致します。



河川内が整備されたことで水が流れやすくなったね



流域治水プロジェクトを作成し事前防災の

取り組みを加速していきます

近年、激甚な水害が頻発しており、今後も気候変動による降雨量の増大や水害の激甚化・頻発化が予測されます。そのため、川を管理する国や県が行う治水対策だけでなく、流域のさまざまな関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策に取り組む「流域治水プロジェクト」の検討が全国で進められています。千代川水系においても、国、県、流域市町村(鳥取市、智頭町、八頭町、若桜町)の関係部局が参画する「千代川流域治水協議会」を7月に立ち上げ検討を進めています。

第2回協議会(9月)では右記【イメージ】の中間とりまとめ(案)を作成しました。

[クイックアクセス](#)

【イメージ】〇〇川流域治水プロジェクト

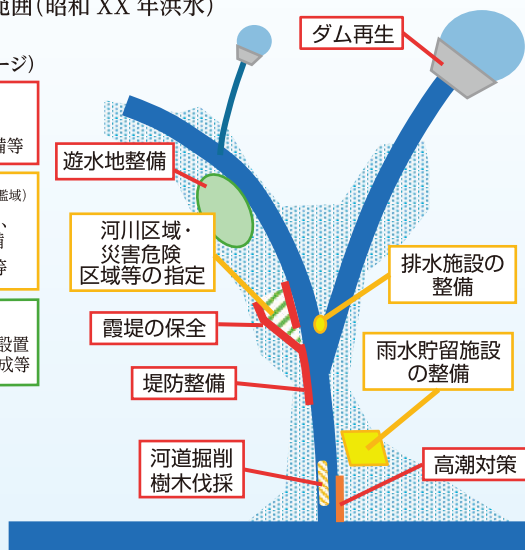
- ★戦後最大(昭和XX年)と同規模の洪水を安全に流す
- ★...浸水範囲(昭和XX年洪水)

(対策メニューのイメージ)

- 河川対策
 - ・堤防整備、河道掘削
 - ・ダム再生、遊水地整備等
- 流域対策(集水域と氾濫域)
 - ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
 - ・土地利用規制・誘導等
- ソフト対策
 - ・水位計・監視カメラの設置
 - ・マイタイムラインの作成等



とりまとめ案



●詳細はこちら: 中間とりまとめ URL <https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/river/conference3/images/tyukan.pdf>

令和2年度中に「千代川水系流域治水プロジェクト」をとりまとめ、千代川流域の事前防災対策を加速します。なお、検討状況については鳥取河川国道事務所のホームページをご覧ください。

●参考: 千代川水系流域治水プロジェクト HP http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/river/conference3/ryuiki_pro.html

きれいな川は私たちの財産です

水質事故現地対策訓練を実施

千代川水系水質汚濁防止協議会では、河川に油が流出した場合を想定して「水質事故現地対策訓練」を10月27日(火)に実施しました。

ひとたび水質事故が発生すると、私たちの生活及び環境に大きな影響を与えかねません。被害を最小限に抑えるためには、現地での迅速かつ確実な対応が大変重要になります。そのため技術力向上を目指して、オイルフェンス等を設置し油膜の拡散を防止し、回収する訓練を実施しました。水質事故が発生した場合、いち早く現地対応を行うためには、早く、正確な通報が重要となります。水質事故を発見された方は、右記のような内容を、最寄りの河川管理者または下記事務局までお知らせください。

千代川水系水質汚濁防止連絡協議会 (鳥取河川国道事務所内)
TEL0857-29-1841



川の汚染を見つけたら
すぐにお知らせ下さい!



- ☆場所 / 目標物(橋名、建物名など)、地名など
- ☆油が浮いている / 油の量、油膜の幅・長さ、色、臭いなど
- ☆魚が浮いている / 浮いてる魚の数、種類など
- ☆原因 / 交通事故、機械の故障、不法投棄など

作品募集

千代川フォトコンテスト

「千代川フォトコンテスト」の作品を募集します。千代川水系の四季折々の景色を写真に撮って応募してください。入賞者には賞品券等を進呈します。応募の詳細は鳥取河川国道事務所ホームページをご覧ください。すてきな作品をお待ちしております。

募集期間 2021年
5月31日(月)まで

●問合せ先 / 千代川流域圏会議事務局 (国土交通省鳥取河川国道事務所内) TEL0857-29-1841

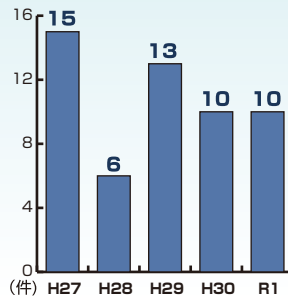
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/river/conference>

「千代川フォトコンテスト2020」にたくさんのご応募ありがとうございました。審査結果は、鳥取河川国道事務所ホームページからご覧いただけます。



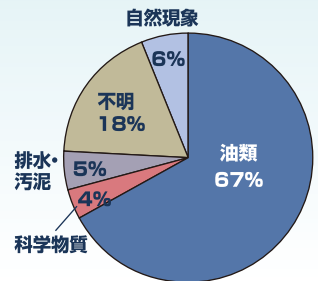
千代川フォトコンテスト2020 特選「涼風を求め」

水質事故件数
(平成27~令和元年)



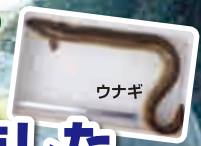
種類別

(平成27~令和元年)



河川水辺の国勢調査

千代川・殿ダムの魚類調査を行いました



千代川・殿ダムの計10地区において、春~秋に魚類調査を行いました。

千代川では、5年前より多くの種類が確認され、絶滅危惧種のウナギやカジカの生息もみられました。

殿ダムでは、ブラックバスやブルーギルなどの外来種が確認されておらず、良好な生態系が保たれています。

河川水辺の国勢調査における魚類調査は、5年ごとに実施しており、河川やダムの整備・管理を行う上での基礎資料となります。

防災情報を発信(ツイート)していきます!

鳥取河川国道事務所では、千代川水系の河川・ダムにおける出水時の防災情報をツイートしていきます。フォローやリツイートをお願いします。



国土交通省 鳥取河川国道事務所
@mlit_tottori



https://mobile.twitter.com/mlit_tottori?p=s



かっぱっぱ通信

事務局
だより

千代川水系につきましては様々な治水事業(人間の生命・財産・生活を守るために行う事業)を行わせていただいています。今後ともご理解・ご協力のほど、よろしく申し上げます。

お知らせ

次号の千代川ニュースは、
4月号(3月下旬発行)の予定です

(発行・編集) 〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地 千代川流域圏会議事務局
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課 TEL0857-22-8435 FAX0857-29-1859

今までの千代川newsは、ホームページでご覧いただけます。<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/river/conference/>